

氏名: 松中 完二 (まつなか かんじ)

所属: 共通教育科

職名: 准教授

所属学会・協会: 映画英語教育学会など



研究分野

構造主義言語学、ソシール言語学、応用言語学、認知言語学、認知意味論、英語学、日本語学、英語教育、日本語教育、辞書編纂、異文化コミュニケーション論、翻訳研究など。

キーワード

日英語の多義研究、日英語意味対照研究、映画を用いた英語教育、異文化コミュニケーション

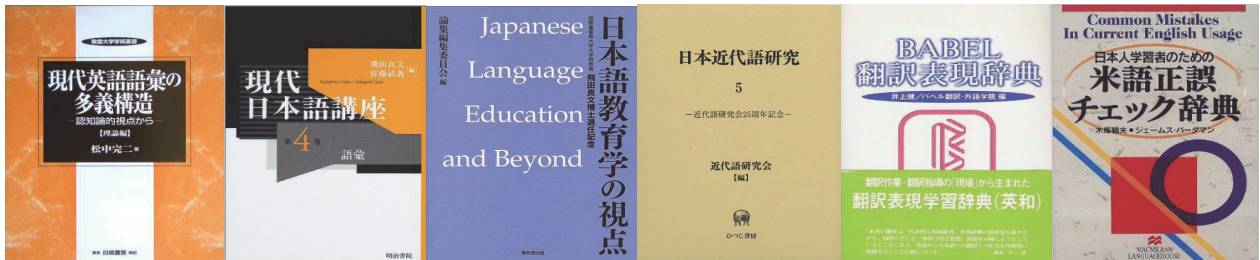
研究概要

日英語の多義語を基に、言葉の意味の生成と共有、理解の原理とメカニズムの解明を専門としています。その応用発展として翻訳における意味の創生、辞書の意味記述のあり方、英語教育における基本語彙の習得と使用、基礎英語力養成に取り組んでいます。

研究シーズ、テーマの内容

1)日英語の意味研究: 日英語の多義語を基に、言葉の意味の生成と共有、理解の原理とメカニズムの解明を専門としています。博士論文で展開した自身の意味研究の理論を基に、富士通の FM タウンズに搭載されていたアトラスエンジンという自動翻訳ソフトの開発に携わりました。現在は 20 数年来取り組んできたソシール言語理論の矛盾点が解決し、認知言語学の視点を基に、多義の意味生成と理解という人間の創造力の不思議を解明する方法を探っています。

2)大学生の基礎英語力養成: 洋画で用いられた映画の台詞を題材に、意味研究の用例だけでなく教室での英語表現、英文法の学習に活かしています。またそれらを基に英語を聞き取る英語耳の訓練、英語の表現法の訓練に取り入れて英語の基礎力向上と同時に TOEIC のスコアアップ、英検などの資格試験突破も目指しています。



研究業績

- 1)『ソシール言語学の意味論的再検討』(ひつじ書房)
- 2)「「引く」の意味論—多義と認知の接点—」『日本近代語研究 5』(ひつじ書房)
- 3)『現代英語語彙の多義構造—認知論的視点から—【理論編】・【実証編】』(白桃書房)
- 4)「語の多義的意味拡張についての認知的考察」『日本語教育学の視点』(東京堂)
- 5)「現代の多義語の構造」『現代日本語講座 第4巻 語彙』(明治書院)

技術応用分野・特許・共同研究実績など

富士通FMタウンズのアトラスエンジン自動翻訳ソフトの開発。辞書の編集、出版など。

企業の方へのメッセージ

映画のセリフから集めた語の多義的使用例を基にした翻訳表現辞典や教科書の出版に興味を持っており、それを今後のライフワークとして考えております。

提供可能な設備機器

なし